

くろつち便り

今月の内容

野党は今後も統一候補で/野草折々47ゴソイ/共助会行事(12/19)/11.23・24合同訓練反対集会/series学校現場では②/ごてれつの独り言/「歩む会」お願い/衆院選から/ほっとする話/この1年を顧念/他 **次回金曜集会は 1/7日、17:00**



↑会報QRコード

野党は今後も統一候補で

今回の衆議院選挙で、野党共闘についての批判めいた意見がマスコミには出ていますが、こんな意見に惑わされるのはとんでもないことです。



野党がばらばらに闘って勝てそうな選挙区が全国にいくつあったでしょうか。今回は統一候補を出した214選挙区で自民に勝ったのが62もあり、1万票以内の惜敗が32もあるということです。こんな数字は見もしないで「共闘を見直した方がいい」という意見が立憲の議員やその支持者から多く、ある新聞によると、全体として61.5%にも挙がっています。全くあきれた意見です。

2013年の参院選では1人区で野党は2勝29敗、その後

野党共闘で16年は11勝21敗、19年は10勝22敗と盛り返しています。今回も含めて共闘の実績は大いに認められていいと思います。

そもそもなぜ統一候補か？理由は誰の目にも明らか、各野党バラバラ闘っては到底勝ち目がなからでした。実際、統一候補でなくて勝てた立憲野党の議員が何人居たでしょうか。

鹿児島県では有志による「統一候補擁立を目指すAAL鹿児島会」の皆さんが実に粘り強い交渉を続け、やっと4区とも統一候補を決定できたと思っています。私は皆さんのレベルの高い活動にとてもついて行けず、ネットで見知るだけでしたが、その熱意、粘りぶりに感動し続けました。方向性は決まっても各党にはそれぞれの理由があり、支持団体もありません。・・・・・と。結局、周りの職員は全員タブレットを見ながら、私だけがこれまでと同じように資料をめくりながらということになりました。授業においても業務を推進する場合も常に利用されるタブレットです。なぜか取り残されているような気分にもなります。それでもかって培った教育技術が若い先生方に受け入れられることも時々あります。しかし、教材研究や自作の教具作成に時間を費やしていたころに比べて、それだけの内容のものが簡単に手に入るので、「大変だったのですね…！」の一言で終わってしまいます。先日はお茶菓子の買い出しに走りました。今、親和会のメ

残念で腹立たしくショックだったのは、労働者の立場にあると思っていた県の連合が自民の大敵にそれこそ全生活をかけて立候補している4区米永候補をなかなか認めようとしなかったことでした。さらに米永さんがあちこちで街頭演説するときの聴衆がどこでも少なかったことは残念でした。

嘘つき安倍も馬鹿発言麻生も、平気でまだ議員を続けるわけですから。さらに民衆の敵、維新も出しゃばってきました。こんな国はおかしいです。怒りが沸騰しています。野党には共闘しかないと断言できます。今後とも野党共闘は自信をもって強力に進めましょう。(松下徳二)



11/5 金曜集会

シリーズ 学校現場では② 再任用職員に求められること パートII

大黒小(再任用2年目) 関下俊郎

この日は人権教室、持久走大会全校試走、給食参観など慌ただしい1日でした。とどめは放課後の職員会議。バタバタしながら子どもたちを下校させ、職員室へと向かいました。職員会議の時間が過ぎているにも関わらず、何やらみなさんタブレットを開いて操作しています。

「あれっ、今日は職員研修だったかな？」と思い聞いてみると、教頭が、「職員会議資料を配信してありますので、今日はタブレットでお願いします」・・・・・と。

事前に連絡を受けていなかった私がタブレットを取りに行こうと立ち上がると、

「紙媒体の資料も準備してありますのでそちらのほうでもかま

いません」・・・・・と。結局、周りの職員は全員タブレットを見ながら、私だけがこれまでと同じように資料をめくりながらということになりました。授業においても業務を推進する場合も常に利用されるタブレットです。なぜか取り残されているような気分にもなります。それでもかって培った教育技術が若い先生方に受け入れられることも時々あります。しかし、教材研究や自作の教具作成に時間を費やしていたころに比べて、それだけの内容のものが簡単に手に入るので、「大変だったのですね…！」の一言で終わってしまいます。先日はお茶菓子の買い出しに走りました。今、親和会のメ



ンバーとしての役割です。私が、お茶菓子の買い出しに行くと、必ず手にするのが「げたんは」です。職員室でのお茶飲みの時間、このげたんはを口にしながら会話も弾みます。唯一再任用職員が注目される瞬間です。

次につながった衆院選



先の衆院選は残念な結果に終わりましたが、悲観材料ばかりではありません。

今回の投票率は過去3番目の低さといっても、前回より微増。4区に限って言うと、平和センター情報によると、投票率が増えた分は米永に上乘せられていて、森山の得票率は下がっている。(得票率は前回、野呂・社民党との比較で、米永は6.3%上積み。)

敗戦は敗戦ですが、米永さんの善戦が数字に表れていて、次に繋がる結果だったと言えます。(種園)

お願い

「共に歩む会」より
松下徳二



会報39号をお届けします。今年度から「会」の代表は同じ「くろつち」会員の茶園亮一さんになり、お届けする

封筒など変えなければならなかったのですが、封筒が余っていますので、今回までは古い封筒でお届けします。

なお、会費納入会員が激減しています。**会費納入ぜひぜひよろしくお願ひいたします。**未納の方には再度振込用紙（後日になるかもしれませんが）をお届けします。

かわら版より

ストップ川内原発！
実行委員会11月発行

（かわら版より抜粋、下線太字は楕園）

「川内原発の20年延長運転を阻止できるのは世論でしかない。九電は特重施設建設などに数千億円の投資をしてきた。そして、10月18日には延長申請に向けた特別点検に着手した。（中略）



世界で閉鎖された原発の平均寿命は24.7年。この地震国日本で、老朽原発を稼働させるのは正気の沙汰ではない。」世論に訴え続けたい。
◎次回の金曜集会は新年早々1月7日17:00~です。

ごめれつ 二ぶつとくさうん ぐてれつ の 抽り言

◆ご存じの方も多いただろうが、社会的格差はOECD41の加盟國中、日本は34位、堂々のワースト10に入っている。その格差度を算出するのに用いるジニ係数というのを最近知った。

経済学者ジニが考案した、その社会の不平等度、即ち社会格差の指標だ。0~1の数値で、1に近づくほど格差が大きい。0.4が社会不安定感の警戒ライン（大辞泉）だそうで、伊東光晴「アベノミクス批判」によると2005年以降0.5台と不安定感が高くなっている。

2005年という、自民党が大勝し安倍・菅長期政権が始まり、規制緩和が一段と進み、労働者を解雇しやすくなった年だ。ジニ係数は3年ごとに調べて

OECDが統計をとるんだろうか、去年がその年だった。所が厚労省は去年は調査を中止したそう。社会格差が一段と大きくなっているのを隠蔽するためだろう、と考えるのは下種の勘ぐり、僕の心が歪んでいるから？

素人考えで全く見当違いかも知れないが、コロナで大変な年だったからこそ、どこにどんな手立てが必要か、その裏付け・科学的根拠を与えるためにも調査が求められたはず。（給付やGoToを単なる人気取りの「ばらまき」にしないために）

◆「現代経済学の群像」（都留重人著）という堅苦しい本の中に、ある経済学者が戦中、「遠藤三郎」なる人物と関わりがあった話があって、2014年、反核運動の旗手、上山陸三先生が「遠藤三郎賞」を受賞されたことを思い出した。

もと陸軍中將で、戦犯として裁かれそうになったが、ずっとつけていた日記のお陰で運よく命拾いしたということが書かれている。（「將軍の遺言」—遠藤三郎日記 毎日新聞社210頁）

日記は戦争の実態を知るには貴重な資料で、親交のあった作家の澤地久枝さんは「わが人生の案内人」（文春新書）によると作品を仕上げるため、狭山市の遠藤邸に足繁く通って日記を借り、それを書き写したという。

遠藤三郎は、戦後、平和運動に身を投じ、日中国交にも一役買ったりして活躍した人物である。（久しくこの賞を耳にしないうなあと思っていた所、社会新報に今年の実賞者として沖縄の山城博治さんの紹介があった。）

◆十月初め、上山洋二さんが逝去された。先頭に立って平和運動を推進、牽引されてきた方だ。

保守系元市議K氏が南九州新聞に投稿された記事を入手した。

『（前略）鹿屋市にまた一人、議会人として誇れる歴代の議員がこの世を去ってしまった。・・・上山洋二さんみたいな議員が今の世の中には特にほしいと思う。イデオロギーも大切だが、まじめな議会活動はどの政党も関係はない。しっかりした政治理念はいつの時代も必要なこと。鹿屋市議会史の中で、独特の政治スタイルを示された人だと思う』

保守系の人たちからも一目置かれていたことが、腑に落ちる。



反核三兄弟の上山洋二・四朗・陸三さん



野草折々-47-

飯山春男さん紹介の身近な植物シリーズ

ゴズイ
(ミツバウツギ科)

9~11月頃 果実は赤く熟し、裂開すると、黒い光沢のある種子が顔を出す。

2021年11月23日 田崎学習センター

共助会の行事

郷土料理教室は、昨年は郷土のお菓子「肉桂だんご作り」を計画しましたが、コロナ禍で中止になりました。

今年は実施日変更で、今月19日(日)9時、鹿屋東地区学習センターでの開催が計画されています。



肉桂だんご

GG大会は、2月13日(日)かのやグラウンドゴルフ場で開催予定です。(共助会ホームページ「地区活動」より)



3

11/23集会の様子



鹿屋基地

先月下旬、全国的な自衛隊統合演習に呼応し、24日には米海兵隊のKC130空中給油機が鹿屋基地に飛来するというので、23・24日、住民の会の呼びかけで、基地を一望できる野里の高台で、反対集会があった。



11/24フェンスの向こうに姿を見せたのはKC130?



飯山春男さん

「教え子を戦場に送るな」だけでなく「教え子に銃を持たせるな」という先生がいました。絶対に戦争をしちやいかん。

松下徳二住民の会代表

今回の演習は明らかに憲法違反です。日本も米国も、戦争への道をひた走っています。コロナ禍のこんな時にこんな集会を持たざるを得ないことに激しい怒りがわいてきます。



その他、真島さん・竹下さんも現状を踏まえながら反対を訴えた。24日には近隣(垂水・高山・志布志)の九条の会から、また鹿兒島からは下馬場さんも駆けつけて来て共に反対の声を上げた。

ほっとする話2題

◆道の駅で見事な写真

蔓延防止法が解除された頃、垂水へドライブした。会員の岩重順一さんの写真が販売されていると聞き、道の駅「たるみず」に入店。



通路を広く改造したような売り場に、他の郷土品といっしょに、岩重さんの写真が壁に架けてあって、私の目を引いた。敬嘆!

お近くを通ることがありましたら、立ち寄ってみるといいです。

◆「おじさんのかさ」

最近、妻が老眼鏡を購入した。人気店で2万円以上したという自分にぴったしの眼鏡で、これまでの百円ショップの代物より、視界がうんと広くていいと言う。

ある日、新聞を開いている妻、だが目には以前の百円眼鏡だ。

「新しい眼鏡を使えよ」と言うと、「だって・・・」とトンチンカンな訳を話す。

昔の教育出版1年教材「おじさんのかさ」(作・絵、佐野洋子)という優れた作品を思い出した。

おじさんがりっぱな傘を持っていて、どこへ行くにもそれを持って出かける。しかし雨が降りだしても、大事な傘が濡れるからささないというユーモア溢れる作品だ。

所で妻だが、今朝も百円眼鏡をかけて新聞に目を落としている。(絵本は講談社から出ている) (樋園)

2021年を振り返って

いつもどすと忘年会などの酒席で一年を振り返るんですが、代わりにくろつち便りの記事一覧から振り返って見ます。(基本的に、前月もしくは前々月の記事です)

先ず1/13発行、^{たろうづき}太郎月号の記事一覧
コロナ禍で迎えた2021年、

新年の挨拶(会長)/野草折々39ヤッコソウ/金曜集会(12/11,1/8)/共助会の行事(料理教室中止)/(光陰矢の如し)内なる時間/気になるニュース(無能な政治家;低空飛行目撃情報;非常事態宣言;大阪地裁判決)/

1月8日、冷え込みの中で金曜集会



2/15発行、^{うめづき}梅見月号の記事一覧

金曜集会(2/5)/共助会GG大会(2/14)延期/(予告)3・7反原発集会(天文館公園)/大統領就任式で/ごてれつ独り言/平和運動にご協力を一署名・衆院選等々/退職者を送り励ます会/野草折々40キソリョウウ/(震災十年後.特別寄稿)パスカルの独り言一桐原

共助会のGG大会は雨天延期で2月21日実施。(3月号に掲載)



1年を振り返って(続)

3 / 18 発行、桜月号の記事一覧

共助会グラウンドゴルフ大会(2/21) / ストップ川内原発! 3.7かごしまアクション / あれから10年—金曜集会(3/5) / 野草折々41杓ヤクワ / (闘病記1)微苦笑 / 他

(右) 3月5日の金曜集会は、あれから10年ということと、上山兄弟をはじめいつもより多い仲間が街頭に立ちました。



8 / 31 発行、桂月号記事一覧

共助会講演会(8/18) / 野草折々44リウツギ / 支部大掃除(7/25) / お礼とお願ひ(松下) / 日本を今、変えなきゃ / ごてれつの独り言 / 九電へ廃炉申入(7/15) / 憲法9条を永遠に / 金曜集会(8/6) **次回の金曜集会是9/3日/17:30~**

(右) 7月25日現退協総勢40名の協働で支部大掃除。



(上) 7日は雨の中、天文館公園で集会があり、松下徳二さんも壇上から反原発を訴えました。

5 / 10 発行、橘月号の記事一覧

新加入者へ(会長) / 新しい仲間紹介 / 日米仏共同訓練に抗議の声を / 野草折々42ハインドウ / ごてれつの独り言 / 九条の会総会(4/9) / (闘病記2)組上の魚 / **次回の金曜集会是6/4日、17:00~**

(右) 4月9日、九条の会総会はコロナ禍という状況を勘考し、

教育会館で拡大世話人会で総会を兼ねて実施。



(左) 4月28日、日米仏共同訓練について鹿屋市長への質問を申入れました。

7 / 7 発行、蘭月号記事一覧(蘭~ジャバカ)

おプレイは出てけ~!(日米仏共同訓練反対) / 共助会行事 / 野草折々43オハコ / 独語 / 九条の会からのお願い / (闘病記3)イヌ友 / **次回の金曜集会是9/3日、17:00~**



雨の中、オスプレイは出てけ~!と激語

(左) 5月15日、基地近くで日米仏共同訓練反対集会。



↑ 久々に現職の人も参加

(左) 8.6広島原爆祈念の日、金曜集会で反戦・反核をアピール。

9 / 24 発行、菊月号記事一覧

ハンセン病問題「共に歩む会」からのお願い / 三本の矢を折る / 野草折々45カケハ材ツ / くらつち会GG大会予告(10/10) / 米永さん、辻立ち / コロナ禍で / ごてれつの独り言-菅・亀井・「社畜」他 / **次回の金曜集会是10/1日 (17:30~)**

「らい予防法」違憲判決から20年。記念誌への原稿お願いと、「共に歩む会」会費のお願いがありました。



10 / 15 発行、小六月月号記事一覧

くらつち会GG大会(10/10) / (シリーズ)学校現場から—再任用に求められることは? / 野草折々46リドウ / 金曜集会(10/1) / ごてれつの独り言—命あつての物种、他 / **次回の金曜集会是11/5日 (17:00~)**



(左) GG日和の10月10日、くらつち会GG大会。優勝は野下さんでした。

(右) コロナ禍中、10.1金曜集会。居ても立つてもいられないという有志、十数名が集まり、反原発・憲法改悪反対を訴えました。



よいお年をお迎え下さい

